丹沢 大山ボラネット瓦版

2017年 9月号　No.96

絶景　富士山　塔ノ岳　表尾根銀座を歩く(三ノ塔より)

夏休み親子自然探検隊　報告(2017年度)

報告者　　丹沢　大山ボランティアネットワーク
世話人会　代表　小林　昭五

◆「夏休み親子自然探検隊」無事終了する！

神奈川県民の皆様へ、2017年7月23(日)「夏休み親子自然探検隊」が大きな事事故もなく、参加者に夏休みの楽しい想い出をつくり、無事に終了したことを報告いたします。

大勢のボランティアスタッフの力強い活動と県の援助により目的の達成が出来ました。有り難うございました。丹沢　大山ボランティアネットワークを代表しまして感謝の意を表します。

↑上写真　皆瀬川を化石探しながら遡行

1　本行事の目的

（1）　**夏休みに家庭に戻った子供達**が体験活動を通して親子、兄弟等のふれあいをする。

（2）　**異年齢、ボランティア等の大人**と探検活動を通して交流を行う。

（3） **神奈川県の、そして私達の大切な自然遺産**である丹沢の自然の中で普段経験の出来ない川遊びの冒険をする。

↑写真　神奈川県の石(化石)を歯ブラシで磨き、サンゴ化石など見つける探検活動の様子

（4）**丹沢の成り立ち**や水について探検活動を通して学ぶ。
特に内容的には座学と野外探検を通して丹沢の誕生を学ぶ。

南海で生まれた珊瑚化石を目で見、手で触わり、ロマンがある**「南の海の火山島が日本列島にやって来た」**事を実感する。

2　本日を迎えるまで

夏休み親子自然探検隊は突然、今日を予定通り迎えたのではないです。

7月04日（火）　準備作業
7月21日（金）　準備作業

その他、抽選、打ち合わせ、個々の準備　事務局、スタッフ個々人が役割を果たしました。そして、やっと本日が迎えられました。

このように本行事を成功させるため、大勢のボランティアスタッフが準備に参加していただきました。又本番早朝よりロープ張り、会場準備、新松田駅受付など様々な持ち場で活躍して頂きました。このような大勢のボランティアにより、**本行事が支えられている事を子供達など参加者が知ること**も、大切な事と思います。

今の日本では夏休みの楽しい体験、冒険活動などは沢山有り余るほど有ります。お金を出せば面白い体験などいくらでも出来ます。ただ丹沢大山ボランティアネットワークや神奈川県が関係している行事では民間業者の行う行事との**「目指すもの」**の区別が大切です。

特に県が関係した行事においては、神奈川の子供達の健全育成や将来の人材育成も見据えて行事が組まれていることも大切なことと思えます。

↑写真　皆瀬川　神奈川県の石（化石）「丹沢層群のサンゴ化石群」

ボランティアスタッフの皆様お疲れ様でした。心から感謝を申し上げます。

3　当日の様子　　新松田駅～ふるさと交流館～皆瀬川探検学習

←左写真　ふるさと交流館へバスを降りる。

小田急新松田駅集合です。予定通りの参加者とスタッフが二台のマイクロバスでふるさと交流館へ向かって出発しました。いよいよ「夏休み自然親子探検隊」が始まりました。

今日の丹沢は夏らしい良い天気です。歩くのは暑くて大変だが、川の遡行には最適です。親子共々、これから探検する事への様々な表情を持って、電車を降りてきました。目を輝かせている子、不安と期待を持っている子、元気のない子等続々集まってきて、バスに乗りふるさと館へ降り立ちました。

さぁー、自然探検に挑戦し、新しい自分を見つけ出しましょう！

↑写真　小林代表のお話し

（1）ふるさと交流館において

開講式　スタッフ紹介　自己紹介　今日の予定　注意事項　　丹沢の水の話し　丹沢の成り立ち等の話がありました。

子供達は未知への探検に目を輝かせ講師の門田先生の話に耳を傾けていました。今回は問いかけの多い丁寧なお話しでした。また発問に積極的に答える意欲的な子供の様子が見られました。

集合の時元気ない子がいたが、様子を見るとまだまだです。何にでも興味を持ち、質問する子もいます。自己紹介では元気にはっきり声を出す子、小さな声で話す子、いろいろな子供達がいました。「ふりかえりのアンケート」ではどんな答えを書くかな！！楽しみですね。

写真→門田先生のお話しの様子
子供への問いかけが多いです

自然探検準備のための予備の話だが高度な内容を含んでいます。

（2）　いよいよ皆瀬川へ到着冒険だ！　探検だ！

歩きやすく、草刈り等整備した観察道を川原に下り、冷たく気持ち良い川の中に入り、地層の境目、断層接触面の観察をしました。

子供達は湧水を含んだ黒っぽい粘土をおそるおそる手に触りました。ビニール入れてもって帰る子もいました。

これは地層（断層）の接触面で、動きと圧力によりこすれ、それに境界面の湧水が加わり粘土質になったものです。

写真→　神縄断層（かんなわだんそう）

これが有名な神縄断層です。

こげ茶（上の崖）の**丹沢層群**（1700万年～1100万年前）の下に、より新しい手前の白く見える岩盤の**足柄層群**（200万年～60万年前）が、潜り込んでいる断層です。あいだの**黒く見える粘土層の帯が断層面（接触面）です**。普通は物が積もるときは**上が新しく、下が古い地層なのに、ここでは反対です！**　激しい大地の変化の証拠です！

この神縄断層付近の**人遠（ひととお）地区には湧水が多いです。**断層面を流れる地下水が湧いて流れ出ているのです。 人遠湧水と言います。

←左写真　神縄断層の断層面にある湧水を含んで黒粘土のようになっている。
流木に沿って帯状に分布している。

（3）神縄断層近辺ではプレートとプレートの衝突があった！

↑写真　神縄断層付近の皆瀬川のクランク状地形
川は右上流から左下流へ流れ、右上流では、また上流に向かって右へ曲がっている。

プレートの衝突、丹沢層群と足柄層群の衝突により皆瀬川付近は強い力が加わり激しい地殻変動を起こしました。

上の写真のような、この付近での**クランク状曲がり**は、その時の地殻変動の痕跡です。

神縄断層や皆瀬川クランク形状や人遠湧水（ひととおゆうすい）などにより地質時代の衝突が目で見、手で触ることが出来ました。

何と皆瀬川は夢の有る、ロマンの有る、想像力を掻き立てる川ではないか！！

用語解説　地層群…地層のかたまり束　　プレート…地面の板状固まりで少しずつ動く。

↑写真　化石探しの事前説明の様子
見本の実物を見せているので解りやすいです。

（4）　川原や川の中で化石探しです。

講師の門田先生は化石の含まれている石灰岩などの特徴を解りやすく説明して下さいました。

さぁー　石探し！化石探し！

化石は肌色っぽい石灰岩の中に含まれています。

緑っぽい石（緑色凝灰岩　グリーンタフ）には含まれていません。

石灰岩は見つかるが、化石が含まれているか見つけるのが大変です。

ここでは、**研究者の先生方**に子供達や保護者の方々が、石を持って教えを頂く場面が数多く見られました。

探究心は発見、自由な探検を通してどんどん高まっていきました。意欲に溢れていました。

座学までは元気が無かった子が、ここに来て意欲が顔に出て、化石や美しい石を一心に見つけ出していました。**探検は人を変え始めました。**

←右写真　初めての化石探し！
この石に化石が含まれているかな？

（5） 堰堤（えんてい）での昼食～川遊び

川から、準備で整備した急な崖道を登り林道に上がりました。ここからバスで八丁地区の堰堤に到着しました。

昼食です。暑い中体力の要る探検を長時間したので、お腹が空きました。皆さん賑やかに食事をしていました。ごちそうさまです。

さあー、自由時間　食後の昼休みは川遊びです！

堰堤から飛び込む子、川ブランコで遊ぶ子
石をひっくり返してサワガニや魚を探す子、
いろいろな体験をしました。最後は皆びしょ濡れだ
遊びは探検に発展し探究心を育てます！

堰堤で大胆に飛び込んでいます。写真→
夢中になり水遊びをしている様子

スタッフは冒険の手伝いと事故のないよう常に見守りをしました。　**本当にありがとうございます。**

（6） 堰堤～アオサンゴ化石が含まれた巨大石灰岩などの岩石群見学

午後の探検活動です。二つの班に分かれバスで出発。

石灰岩の説明看板の所で説明を受けました。

ネフロレピディナを含む石灰岩
の説明板　右写真→
神奈川県指定の天然記念物です。

山北町人遠地区の天然記念物石灰岩中に**ネフロレピディナの暖海性化石**が含まれている。

次は最後の石灰岩の化石探しです。

化石の採集は地域指定があります。この付近までは良いが、説明板　神奈川県指定の**天然記念物暖海性石灰岩の有る人遠地域は採集禁止**です。もちろん、神奈川県の石（丹沢層のサンゴ化石群）の巨大な石灰岩群は採集禁止です。

まるで川の中央にある巨大な石灰岩群はオブジェのようです。大勢の環境保護家によって維持されています。

←写真　巨大な石灰岩群　（肌色が石灰岩）
で熱帯サンゴを多く含んでいる。

自然探検活動の最後に、この神々しい化石群を観察しました。

この体験に刺激を受けて、今日の参加者達、子供達が将来の丹沢遺産保護活動、環境教育活動に参加されることを期待します。

右　写真→　巨大石灰岩の中に見えた
アオサンゴの化石です

アオサンゴは熱帯の海で生きているサンゴです。
「丹沢は熱帯で生まれた火山島」であった証拠です。

←写真巨大石灰岩の中に見えた
キクメイシサンゴ化石です。
キクの花と似たものも有り、比較的形がはっきりしているものは分かりやすく、見つけ易いです。

緑色凝灰岩（グリーンタフ）写真→
丹沢層群の主な岩石です。

含まれている岩石の粒の大きさで
いろいろの名前がつきます。

いよいよ川と別れ、急な崖をロープ使って、県道にまで登る予定です。ところがです、ロープ張った崖付近には**危険なキイロスズメバチ**が飛んでいました。
急に予定を変更して川を下り、もと来た道を戻り県道に登りました。
安全を第一としたリーダーの良い判断です。
川を下ると言うことは、体のバランスが取りにくく、足下が滑りやすく転倒の危険が大きいです。**一歩一歩ゆっくり進み**無事に県道へ出ることが出来ました。
これも皆様の協力のおかげです。

4　ふるさと交流館でのふりかえり

自然探検活動のふりかえりの時間です。
最初に、この行事の「次へのステップ」のためにアンケート記入が行われました。
私どもは、このアンケートをまとめ、それをボランティアスタッフや関係者の間で目を通し、
次も、もっともっと良い運営、良い内容の「夏休み親子自然探検隊」にしたいと思います。

行事参加者は暑さの中、たくさん探検し、たくさん遊び、たくさん学習したため
いっぱい疲れました
それでも最後まで頑張りました。
最初に元気なかった子も、探検活動の中で活発に変化し、自ら冒険や化石探しに挑戦して行きました。
そこには参加した子供達の明るい未来の扉が見えたような気がします。
今日は子供達を中心にして、保護者、ボランティアスタッフも、**私たち神奈川県民の自然遺産「丹沢」を楽しみながら充分に探検しました。**
将来、この「夏休み親子自然探検隊」の体験がきっかけになり、ますます丹沢の自然に興味を持って頂ければ良いです

↑写真　ふるさと交流館
この想い出の交流館でたくさん学び交流をしました。
そして次世代に、「豊かな丹沢」を引き継いでいけることを願っています。

5　再びマイクロバスに乗り新松田駅へ

今日は丹沢の自然に関心のある、野外活動に興味ある子供達、保護者とスタッフとして交流を深めました。
子供達も元気一杯活動をし、勝手な判断だが、満足して電車に乗られたと思えます。
今日の活動を反省し、新たの発展を模索し、次の活動へ飛躍したいものです。
今日の「夏休み自然親子探検隊」への協力をして頂いた大勢の皆様ありがとうございます。
皆様へ
今日はお疲れ様でした。

右→　写真
想い出の残る川原

将来には今回の参加者に環境保護活動の担い手として主催者として、この皆瀬川に来て頂きたいです。

写真提供者
神奈川県自然環境保全センター
自然保護課　かながわパークレンジャー
藤田　哲男様
ボランティアネットワーク世話人会　代表
小林　昭五
ありがとうございました。感謝を申し上げます。

平成29年度ボランティアネットワーク各団体の行事予定

ボランティアネットワークに登録されている団体の10月～12月の行事予定を紹介いたします。

神奈川県山岳連盟

10 月 9 日

親子でチャレンジ・クライミング

場所：県立山岳スポーツセンター

概要：http://www.kanagawa-gakuren.gr.jp/index.php/gakuren/iinkai/sanspo/70-sport-climbing/181-oyako-climbing2017

10 月 28 日～29 日

初級登山教室 （1 泊 2 日）

場所： 大倉～丹沢山～宮ケ瀬

概要：http://www.kanagawa-gakuren.gr.jp/index.php/gakuren/iinkai/sanspo/40-tozan/182-2017tanzawasan

11 月 5 日

かながわ県民登山

場所：丹沢・三ノ塔及び山麓

概要：http://www.kanagawa-gakuren.gr.jp/index.php/2017

11 月 19 日

平成 29 年度遭難救助講習会のお知らせ

場所：県立山岳スポーツセンター

概要：http://www.kanagawa-gakuren.gr.jp/index.php/gakuren/iinkai/soutai/188-29

11 月 25 日～26 日

第二回丹沢ハイキングスキル 2017

場所：県立山岳スポーツセンター

概要：http://www.kanagawa-gakuren.gr.jp/index.php/gakuren/iinkai/fukyu/176-ths2017

北丹沢山岳センター

国道20号線クリーンキャンペーン

秋の吉野花だまり清掃活動にご協力のお願い

恒例の国道20号線のクリーン活動を、今秋も開催いたします。「継続は力なり」と申しますが、この活動は25年間続けられており、地域の清掃活動の先駆けとして先進的な存在となっております。

この活動を最初から続けられている、80歳を超えてなお現役の遠藤勝巳さんへ感謝の意を表したいと思います。

どなた様でもぜひご参加ください。お待ちしております。

記

日　時：11月12日（日）午前10時～正午

場　所：吉野花だまり（国道20号線相模湖インター先）

現地集合・現地解散

＊ほうき、鎌等ご持参くださいますようお願い致します。

連絡先：NPO 北丹沢山岳センター

TEL 042-687-4011

FAX042-687-3980

神ノ川ヒュッテの奥地神ノ川広河原での

草刈とシカ柵修理のボランティア活動のお願い

神ノ川周辺の山々はここ2～3年大雨等で林道の崩落が続き、登山道の整備が間に合いません。今秋よりボランティアのお力をお借りし、登山道の整備活動を続け今年も11月23日（祝）に実施いたします。

スケジュールは午前8時神ノ川ヒュッテに集合し、自動車数台に分乗して広河原に向かいます。13時過ぎに作業終了し、神ノ川ヒュッテへ戻り参加者全員にカレーライスの昼食を提供し懇親会を開催します。午後3時にはお開きとなります。皆様のご参加をお待ちしております。ご参加いただける方は以下に記入し、北丹沢山岳センター宛にメールまたはファックスをお願い致します。

TEL 042-687-4011 FAX 042-687-3980

MAIL kitatanzawa@kib.biglobe.ne.jp

✂---

参 加 申 込 書

神ノ川流域広河原　シカ柵・下草刈りボランティア活動に参加します。

住所:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏名:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

西丹沢の自然にふれあう会

2017 年 8 月例会菰釣山避難小屋

◆ 月例清掃登山

「西丹沢の自然にふれあう会」では毎月、清掃登山を 行っています。

軽いハイキングができる方、どなたでも参加大歓迎です。

2017 年の予定 は 次 のとおり です。集合の後、仲間の車に分乗して目的地に 向かいます。参加費は一回千円です。
詳細はお問い合わせ下さい。

mnnumano@jcom.home.ne.jp　沼野正睦

日	行先	集合
10/28(土)	高指山	8 時・渋沢駅南口
11/25(土)	一軒屋避難小屋	8 時・渋沢駅南口
12/16(土)	玄倉から林道秦野線（終点未定）蕗平	8 時・新松田駅前バス停

丹沢ボラネット瓦版２０１７年９月号（通巻９６号）９月２２日発行

丹沢 大山ボランティアネットワーク世話人会代表 小林 昭五